

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8242
担当部課名	環境保全部	みどり対策	相模川対策	係
事務事業名	相模川を愛する会補助金		事業コード	22120

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	水やみどりの保全と創造に努めます	事業開始年度
基本施策名	第1節	相模川の保全と魅力づくり	~63年度
施策名	第2施策	相模川の魅力づくり	

2 実施根拠及び関連法令等

相模川計画

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
相模川を愛する会は、自然が私たちの生活の基盤であることを深く認識し、相模川とその沿岸の豊かな自然を守り、育てる活動を行うとともに、水と緑と太陽のもとで、市民が憩いの場として親しむためのよりよい環境づくりを推進し、市民のふれあいの機会を広げることを目的として発足した。		一般市民	
		対象数	
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
相模川愛護指導員の配置(延べ79日間)、相模川ミニ水族館、相模川クリーン作戦(年3回)、釣りに親しむつどい、相模川ごみ持ち帰りキャンペーン、相模川絵画コンテスト、相模川ふれあい展、会報の発行(年2回)。その他に啓発事業として、関連事業への支援等を行った。		相模川の自然を守り、魅力づくりや快適な空間づくりを進める相模川計画を推進。	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	相模川計画
		計画年次	昭和56年度~平成22年度

4 評価指標

指標名			
指標式			
指標設定の意図			

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標			a	b	
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	3,222	3,222	3,222	3,000
	人員・時間数	0.1	0.1	0.1	0.1
	人件費	885	885	885	885
	その他経費				
	合計	4,107	4,107	3,222	3,885
特定財源					

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 A ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 =
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%>)	

$\frac{a}{b} \times 100 =$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
----------------------------	----------------------------	----------------------------

理由：

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由：環境問題への意識が高まる中、相模川の豊かな自然を守り、市民が憩いの場として相模川にふれあい、親しむことができる機会としている。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価 A ▼	A : 妥当である	理由：主催事業である相模川クリーン作戦では、毎回約1,500名程度の参加をいただき、相模川の市民美化活動として成果をあげている。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価 B ▼	A : 代替の可能性ない	理由：会員自らが主体となって、活動できるように強化発展させる必要性はあるが、市として活動支援している現段階の役割を考慮すると、代替の可能性は低いと考えられる。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価 B ▼	A : 満足できる	理由：事業が固定化している面もあり、相模川の自然を学習する機会を充実させるなど、多くの参加機会を拡充していく必要がある。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由：相模川の豊かな自然を貴重な財産として守っていき、市民が憩いの場として相模川にふれあい、親しむことができる機会を充実させる上で有効である。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ある</p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>説明：市民や企業等の参加機会をさらに充実させていく。人材・資金の確保など、支援制度づくりに努めていく。</p>	
	<p>コスト改善余地</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ある</p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>説明：相模川愛護指導員や事業の講師などがボランティア等による活動となれば、コストの削減につながる。</p>	

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	今年で20周年目を迎え、市民・企業・行政が一体となって活動している状況は、他の自治体と比較してもかなり評価できる。
	<p>今後の進め方</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 継続</p> <p><input type="checkbox"/> 見直し</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止</p> <p><input type="checkbox"/> 完了</p>		
		説明	相模川を愛する会は、相模川の豊かな自然を守り、育てる活動を行うとともに、水と緑と太陽のもとで、市民が憩いの場として親しむためのよりよい環境づくりを推進し、市民のふれあいの機会を広げることを目的として発足し、今年で20周年目を迎える。今後も本市として活動支援を行っていくとともに、会の活動等をさらに充実させる必要があると考える。

8 二次評価における変更点